

平成19年5月9日

## 新岩見沢駅舎の開業について

旧岩見沢駅舎（三代目）が平成12年12月に焼失した後、JR北海道と岩見沢市は駅舎再建について検討を重ね、新駅舎を市の公共施設との複合駅舎として計画し、平成18年7月に着工しました。

複合駅舎のデザインは、公募型コンペによって決定し、まちの歴史と文化を象徴する新たなシンボルとなることが期待されています。

この度、複合駅舎の第一期工事である駅舎部分が竣工し、6月23日（土曜日）に新駅舎が開業することとなりました。

また、新駅舎開業後は、現仮駅舎の撤去後に市の公共施設となる第二期工事に着手し、平成21年4月の複合駅舎及び自由通路の使用開始を目指します。

### 1. 新駅舎の概要

#### (1) 複合駅舎のデザイン

①設計者 (有)ワークヴィジョンズ 代表 西村 浩

②コンセプト

- ・鉄道の歴史や地域文化を象徴するレンガと古レールを外装に用い、過去から未来へとまちの記憶を繋ぐデザイン。
- ・駅空間と街並みが融合するガラスのファサードにより、駅の賑わいをまちに伝えるデザイン。

#### (2) 駅舎概要

構造	鉄筋コンクリート造、2階建、高さ約12m、長さ約46m		
規模	延床面積：約1,300㎡（1階：650㎡、2階：650㎡）		
用途	1階	・駅施設：駅業務室、電気室、他 ・店舗：コンビニエンスストア（69㎡）、ベーカリーショップ北欧（61㎡）	
	2階	・駅施設：事務室、みどりの窓口、旅行センター、改札口、券売機、旅客便所 ・店舗：キヨスク売店（菓子専門店）	
設備	エレベーター（1基：11人用）、エスカレーター（2基：上り600型・下り1000型）、自動改札機（4通路）、券売機（2台）		
外装	南面：上部は古レールサッシのガラス張り 下部は未仕上げで仮囲い（刻印レンガを第二期工事で一括施工） 北面：レンガ貼り		
内装	床：タイル	壁：レンガ、コンクリート	天井：PCコンクリート

・刻印レンガ（レンガプロジェクト）応募者数：4,777名

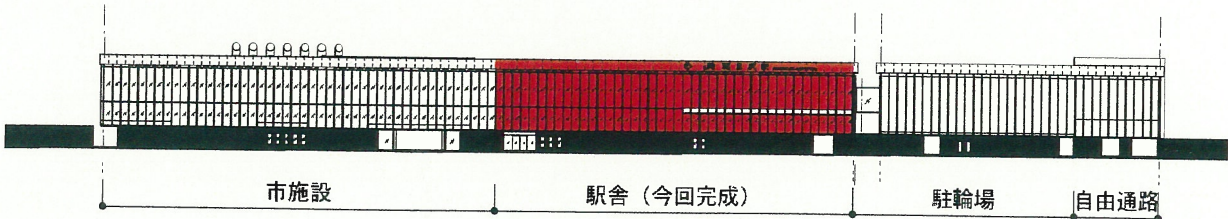
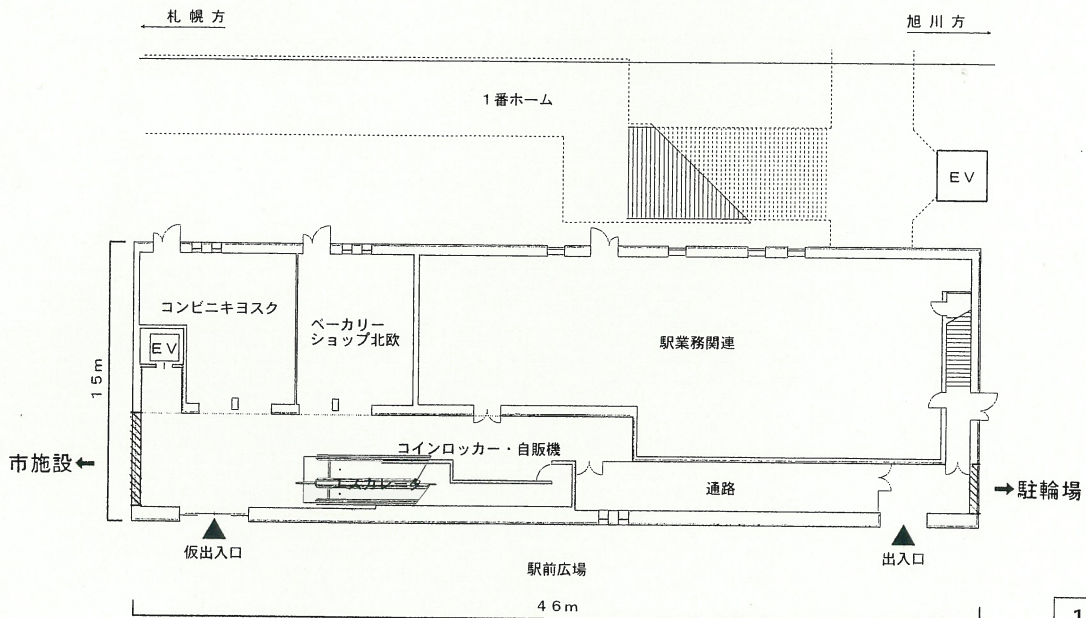
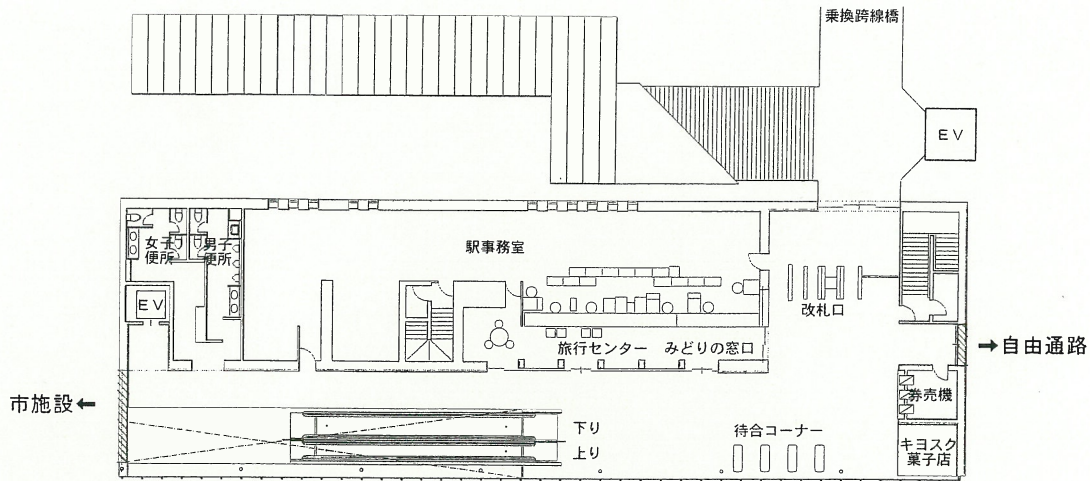
### 2. 開業式典（詳細については、別途発表します。）

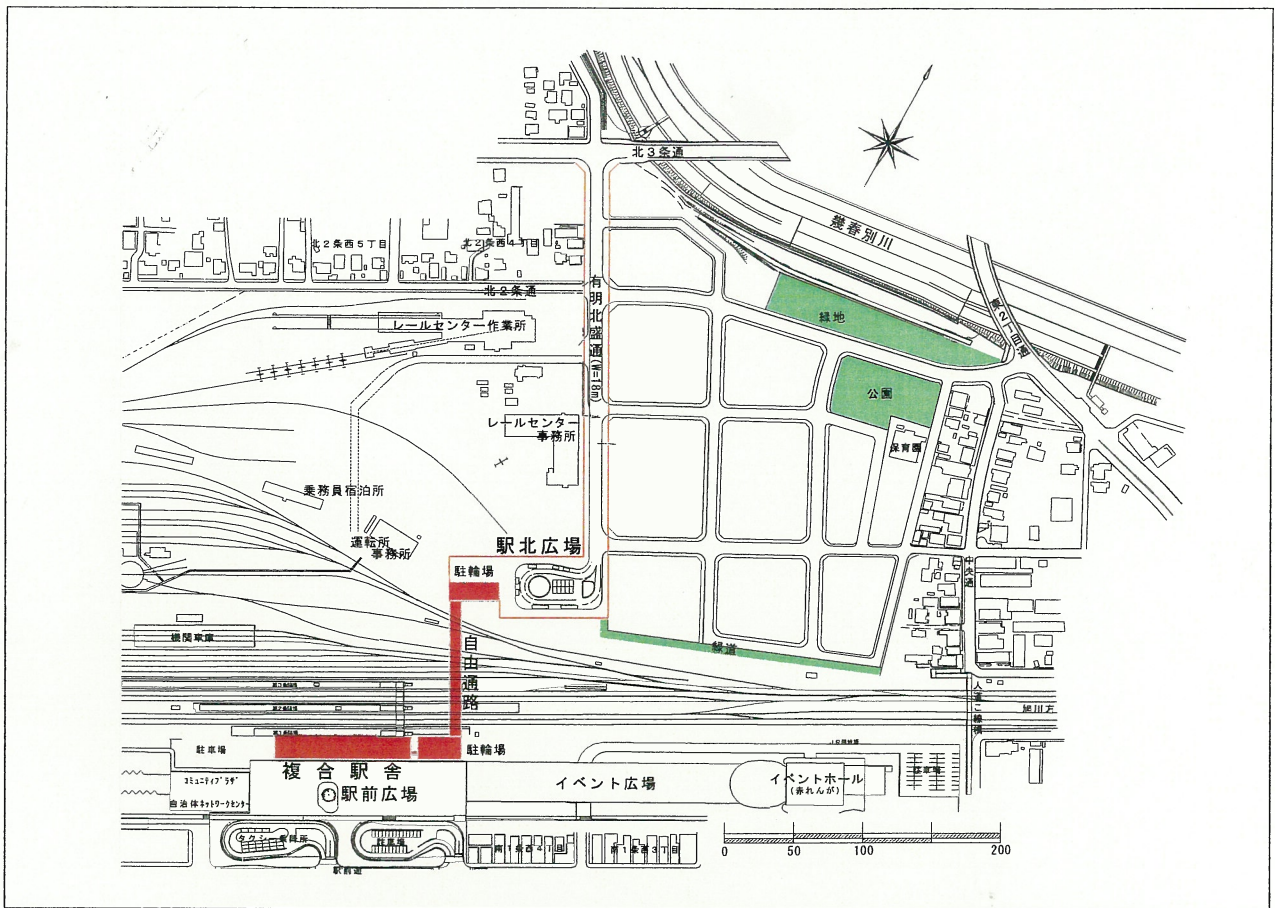
- ・開催日時 平成19年6月23日（土曜日）、午前
- ・場所 新駅舎内
- ・主催者 JR北海道
- ・出席者 岩見沢市、関係機関等

### 3. 今後の工事概要

- ①複合駅舎第二期（市公共施設：2階建、面積約1,500㎡）
- ②自由通路（有明連絡歩道、幅員6m、延長約100m）
- ③東駐輪場（約750台、立体3層、延床面積約1,000㎡）及び北駐輪場（約300台、平面、駅北駅前広場内）
- ④有明北盛通（幅員18m、延長約290m）及び駅北駅前広場（面積約4,200㎡）

# 新岩見沢駅舎





【岩見沢駅周辺整備計画図】



【岩見沢複合駅舎完成イメージ図】